

料金別納郵便



鈴木まこと展

日本陶磁協会 現代陶芸奨励賞
九州・沖縄展 奨励賞 受賞記念

令和6年9月24日(火)~29日(日) 会期中無休

開廊時間：午前11時~午後7時(最終日29日は午後5時まで)

作家在廊日：9月26日(木)~28日(土)

陶歴

平成7年生まれ
平成30年 沖縄県立芸術大学 美術工芸学部 工芸専攻 陶芸分野 卒業
令和元年 有田国際陶磁展 入選
女流陶芸展 朝日新聞社賞(令和2年 現代美術文化振興財団賞)
令和2年 沖縄県立芸術大学 大学院 造形芸術研究科
生活造形専攻 工芸専修 陶磁器研究室 修了
令和2年~令和6年 沖縄県立芸術大学 大学院 芸術文化学研究科
芸術表現領域(後期博士課程) 修了
令和5年 ミラノ・ビッコカ大学(イタリア)に留学
萩大賞展VI 現在形の陶芸 入選
日本陶磁協会 現代陶芸奨励賞 九州・沖縄展 奨励賞
令和6年 沖縄県立芸術大学 美術工芸学部 工芸専攻
陶芸分野 教育補助専門員

▶現代陶芸奨励賞は、地方のつくり手を発掘し奨励するため、開催年ごとに対象地域を変えながら行う公募展です。

鈴木まことは、華麗な装飾が施された土器の制作を専らとしている。その作品には世界各地の古代土器の装飾技法の研究成果が応用されているが、現代的なアレンジが加えられることによって、これまで誰も見たことのないような土器の世界が生み出されている。彼女が古代土器に魅せられたきっかけは、平成28年に国立民族学博物館においてペルー・チュルカナスで作られたネガティブ文様土器を目にしたことであるという。まもなく、古代の技術を再現した土器制作に没頭し、燻(いぶ)しによるネガティブ文様技法、土器への金彩・銀彩技法、器面の磨きと暗文技法などの研究に次々と取り組んで、その成果を自らの作品に応用してきた。なお、こうした研究成果と作品制作によって、本年3月には沖縄県立芸術大学で博士の学位を授与されている。本展覧会を通じて、鈴木の創造した古くて新しい土器の世界を堪能いただければ幸いである。

森 達也(沖縄県立芸術大学 副学長/教授)

柿木ギャラリー
KAKIDEN GALLERY

160-0022 東京都新宿区新宿3-37-11 安与ビルB2階
03-3352-5118 gallery@kakiden.com

公式Instagram



